

社長定例会見（平成 29 年度 2 月）

2016 年 02 月 20 日

今月の内容は以下の通りです。

- ・ 最近の営業・輸送概況
- ・ 舞鶴線新型車両の追加導入について
- ・ 大阪環状線の開業について
- ・ 保安会社の設立について
- ・ 保安検測車両の導入について
- ・ 2018 年から 2019 年に開業予定の新駅について

1 最近の営業・輸送概況

1月の運輸取扱収入は対前年で116%と前年を上回りました。これは、新路線の開業によりご利用いただける路線が増え、ビジネスや旅行がしやすくなってきていると考えられます。またアーバンネットワークが対前年で104%となりました。

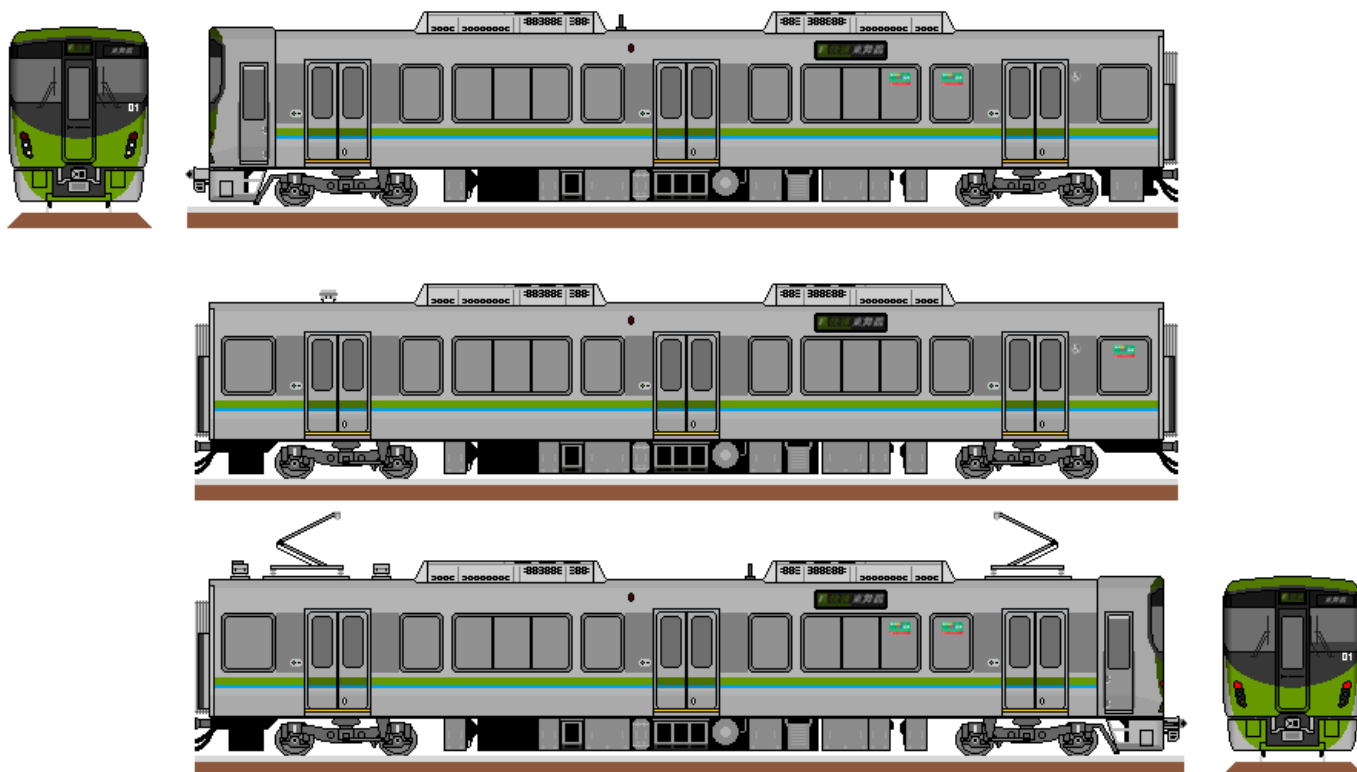
収入計	近距離券	中長距離券	定期券
116%	126%	129%	55%

アーバンネットワーク
104%

2 舞鶴線新型車両の追加導入について

関鉄西日本では、2018年春の開業を予定している舞鶴線に新たに3両編成6編成、2両編成16編成を追加導入します。

○導入車両イメージ



3 大阪環状線の開業について

関鉄西日本では、2018年3月4日（土曜日）に大阪環状線を全線開業することを決定いたしました。

新大阪と大阪、ユニバーサルシティ、新今宮、天王寺、放出などを経由します。

運行車両は KW123 系（ニュースリリースでは K16 系と記載）で、一部時間帯を除き 5 分間隔 8 両編成で運行します。なお、ラッシュ時間帯や土休日の一部 時間帯（新天王寺～放出～ユニバーサルシティ 駅間）は 12 両編成で運行します。

大阪駅発車時刻（平日）

○内回り

時	分											
4	58											
5	8	18	28	38	48	58						
6～21	3	8	13	18	23	28	33	38	43	48	53	58
22	3	8	13	18	23	28	33	38	43	48	53	
23	3	13	23	33	43	53						
0	3	13	23									

○外回り

時	分											
4	50											
5	5	15	25	35	45	55						
6	5	15	25	35	40	45	50	55				
7～22	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55
23	0	10	20	30	40	50						
0	10	30										

4 保安会社の設立について

関鉄西日本、大姫電車、西国鉄道の 3 社では線路や駅施設等の保安事業を専門とする新会社の設立について 2017 年 2 月 14 日に合意致しました。

今後の計画といたしましては、2017 年春頃会社の創設、夏頃より稼働を開始する予定です。

株は 3 社で均等に買い取る予定です。

5 保安検測車両の導入について

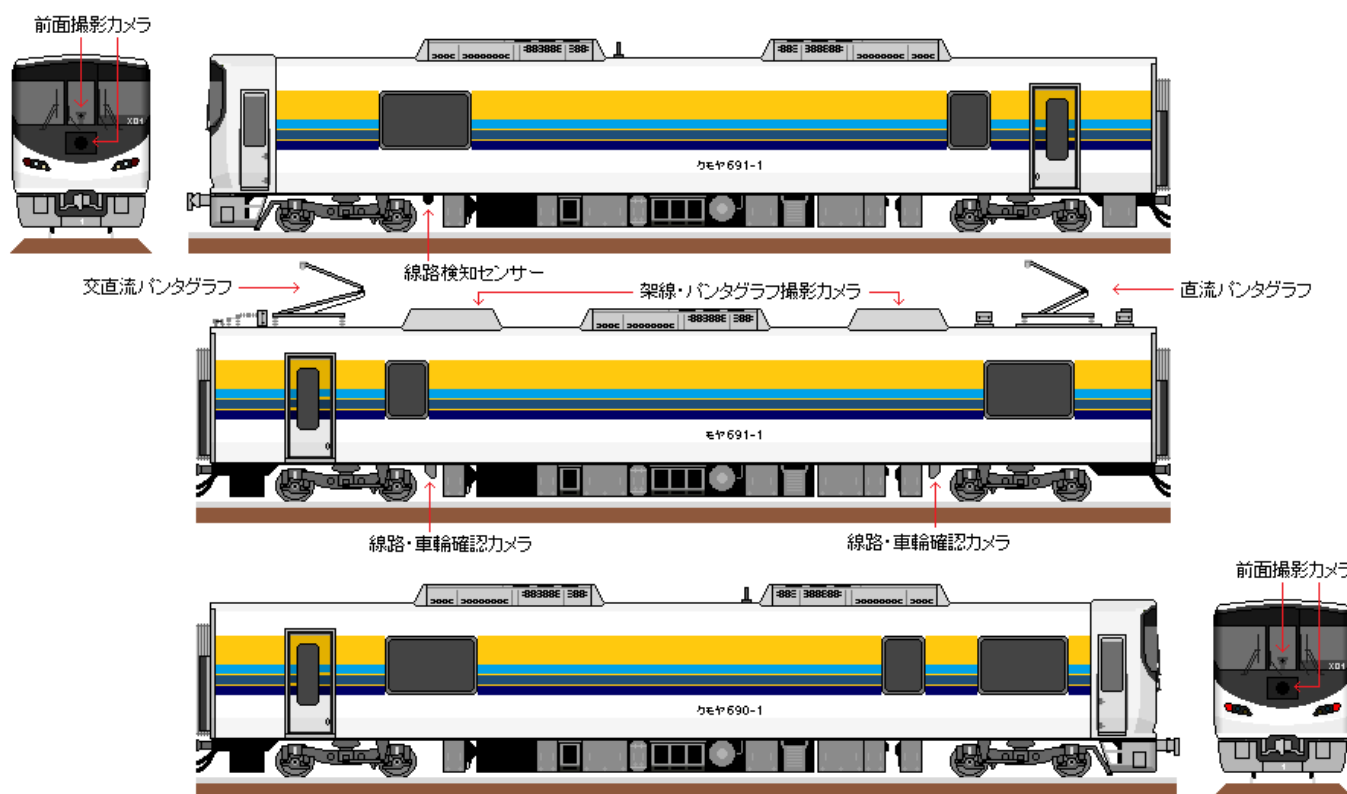
関鉄西日本、大姫電車、西国鉄道の3社が創設する新保安会社においての検測車を製造することを決定いたしました。

2編成6両製造します。第1編成は関鉄西日本所属（狭軌）、第2編成は西国鉄道所属（広軌）となります。車輛製造は時崎インダストリーに委託しました。検測期の設置は関西車輛にて実施する予定です。

この車両では、前面の走行動画の撮影や架線・線路の検測、走行時の揺れの数値化を可能とします。

車両の外見と外観設備は下記の通りです。側面のカラーリングは、線路計測でお馴染みの「黄色」と3社のイメージカラーの帯となっています。

○車両イメージ



前面撮影カメラ

前面の走行映像を撮影するためのカメラ

線路検知センサー

線路の歪みなどを検知するためのセンサー。車内のモニターで数値化して結果が出る。

架線・パンタグラフ撮影カメラ

架線の状態とパンタグラフと架線の接触状況を録画するためのカメラ。

線路・車輪確認カメラ

線路の状態と車輪と線路の接触状況を録画するためのカメラ。

6 2018年から2019年に開業予定の新駅について

関鉄西日本では、各線におけるお客様の利便性を向上するため、36駅の新駅の建設を行います。

全駅にホームドア（左右開閉式扉）又はホーム柵（上下可動式ロープ）を設置し、ホーム上の安全対策を行

います。

KANTETSU WEST
関鉄西日本株式会社